

(8) 軟式野球競技 (学童)

開催要項 (案)

1. 会 期 令和6年5月3日・4日・5日、10日、11日
2. 会 場 いわてボールパーク、盛岡市学童専用球場
3. 参加資格 1) 盛岡市内の小学生で構成されたチームであること。
2) チーム編成は、監督・主将を含む10名以上25名以内であること。
4. 参加申込 参加チームは、所定の参加申込書を提出のこと。
5. 参 加 料 参加料として1チーム8,000円を組合せ抽選会当日に納入のこと。
6. 組合抽選 令和6年4月中旬
7. 監督会議 組合せ抽選会終了後、監督会議を行います。
8. 試合方法 1) トーナメントとし、全試合6回戦とする。
2) コールドゲームは、4回以降10点差、5回以降7点差とする。
3) 延長戦は、タイブレーク方式とし、無死一・二塁から2イニング行い
勝敗を決する。同点の場合は抽選を行う。
4) タイブレーク方式は、全軟連特別規則による。
決勝戦は適用しない。
5) 指名打者制を採用できる。ただし、「大谷ルール」適用しない。
9. 適用規則 1) 2024年公認野球規則を適用する。
2) 大会規則は、全日本軟式野球連盟規程を準用する。
10. 使 用 球 全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコーボールJ号を使用する。
11. 表 彰 優勝・準優勝・3位のチームを表彰する。
12. その他 無断で大会を欠場した場合は、次年度のチーム出場を停止する。

競技運営に関する注意事項

1. 本大会は、2024 年度公認野球規則を適用する。
2. 監督会議で説明決定された事項は、チーム全員に徹底のこと。
3. ベンチサイドは、組合せ番号の若い方を一塁側とし、決勝戦まで適用する。
4. シートロックは、行わない。
5. 球場内でのフリーバッティングは認めない。
6. ベンチ入り人数は、ユニフォームを着用した監督を除く選手 9 名以上 25 名以内とするとする。
7. 打順表の提出は、その日の第 1 試合目開始予定の 30 分前までに、本部へ提出し、攻守を決定する。第 2 試合目以降は、前の試合の 4 回終了時に行う。
8. 打順表提出予定時刻になっても、会場に到着していないチームは原則として棄権とみなす。
9. 試合開始予定時刻前であっても、前の試合終了後、直ちに次の試合を開始する。但し、試合開始予定時刻の 30 分以上は早めない。
10. 雨天でも試合を執行する場合もあるので、必ず本部の指示を仰ぐこと。
正式試合・・・5 回、もしくは時間制限による均等回
得点差によるコールドゲームの適用については、4 回終了時 10 点差、5 回終了時 7 点差が生じた場合。
11. 次の事項は、特に注意すること。
 - 1) 次打者は、投手であっても次打者席に入ったら低い姿勢で待つこと。
 - 2) ベンチでのメガホン使用は、監督用 1 個とする。又、携帯電話使用は禁止する。
 - 3) グラウンド内のファールボールは、両チームで担当しボールボーイに渡すこと。
 - 4) 試合が終了したチームは、次の試合のグラウンド整備に協力すること。
 - 5) 攻守交替時に守備終了チームの最後ボール保持者は、マウンドにボールを置いてベンチに戻ることに。
 - 6) 練習中であってもユニフォームを着用しない者はグラウンドに出る事は出来ない。
 - 7) 次打者席でのマスコットバット等の使用は、プレーに支障の無いよう適切に処置すること。
 - 8) 走者による足を高く上げてのスライディングや野手の空タグは禁止する。
 - 9) プレーヤーが塁上で腰を下ろすことは禁止する。
 - 10) 打順表交換後のブルペン使用は、先発バッテリー 1 組とする。
 - 11) 相手チームや審判に対する聞き苦しい野次等は、禁止する。
 - 12) 試合のスピードアップには、全員で励行のこと。
 - 13) 抗議は、監督、主将、当該プレーヤーのうち 1 名とする。

- 14) ロジンバックは、マウンド後方のバッターの視野に入らない位置とし、手に持たず、指で触れる程度とする。
- 15) 捕手及びブルペン捕手は、ファールカップを必ず着用のこと。
13. 大会出場チームのユニフォーム、アンダーシャツ、帽子は、全員統一すること。
又、県名は左袖につけること。
14. 投手は、ボールを受け取った後、走者がいない場合には 12 秒以内、走者がいる場合には 20 秒以内で投球しなければならない。スピードアップに心掛ける。